

令和 6 年 12 月 1 日

使用骨材を変更された場合の手続きについて

東関東生コン協同組合
技術委員会

- (1) 協組に届けている使用骨材を変更された場合は、速やかに下記の手続きを済ませて下さい。
- (2) 対象となる骨材は、社内規格及びレディーミクストコンクリート配合計画書に記載する骨材の全てとします。
- (3) 変更された骨材について「使用骨材変更届」に記入して下さい。
- (4) 変更された骨材を含め、提出されている全ての骨材について「使用骨材調査票」に記入して下さい。
- (5) 変更された骨材は下記の要領に従って協組に提出して下さい。
 - 1) 骨材は協組に提出する試料の他に、工場にも同一の試料を保管して下さい。すでに同様のサンプル品を工場で保管してある場合は、新たに保管する必要はありません。**協組に提出する試料は乾燥状態**として下さい。
 - 2) 試料を入れた袋に油性ペンで下記のように必要項目を明記して下さい。

〇〇生コン(株)〇〇工場

陸砂（茨城県神栖市）

令和〇〇年〇〇月〇〇日採取

〇〇生コン(株)〇〇工場

碎石「石灰石」（栃木県佐野市）

令和〇〇年〇〇月〇〇日採取

※上記の項目が記入されていれば体裁はお任せします。

- 3) 提出する試料はそれぞれ下記に示す量を目安として下さい。
 - ①細骨材は 700 g 程度（乾燥試料）
 - ②粗骨材は 400 g 程度（乾燥試料）
- 4) 試料は協組へ持参又は送付して下さい。
「使用骨材変更届」及び「使用骨材調査票」も一緒に持参又は送付して下さい。

以上

使用骨材調査票

会社名・工場名:

変更前
協組に提出している調査票

記入日: 令和 6 年 12 月 1 日

記入者名: 東 関太郎

細骨材

区 分		種 類	石 質 <small>注)1</small>	産 地 (社内規格と同内容を記入)	生産業者名	単品・混合の区分 <small>注)2</small>	貯蔵設備 <small>注)3</small> 表示記号
細骨材	①	陸砂	—	茨城県神栖市	東関東産業株式会社	○単・混 (混合材料: — 混合率: %)	S1
	②	砕砂	石灰石	栃木県佐野市	株式会社東関東石産	○単・混 (混合材料: — 混合率: %)	S2
	③					単・混 (混合材料: 混合率: %)	
	④					単・混 (混合材料: 混合率: %)	

粗骨材

区 分		種 類	石 質 <small>注)1</small>	産 地 (社内規格と同内容を記入)	生産業者名	粒の大きさの区分・範囲 <small>注)4</small>	貯蔵設備 <small>注)3</small> 表示記号
粗骨材	①	碎石	石灰石	栃木県佐野市	株式会社東関東石産	2005	G1
	②						
	③						
	④						

- 注)1 砕砂・碎石の場合に「石灰石」、「砂岩」などと記入して下さい。砂・砂利の場合は「—」を記入して下さい。
- 注)2 あらかじめ受入前に生産地などで混合している場合は、「混」を○で囲み、その混合している材料と混合率を記入して下さい。
混合していない場合は「単」を○で囲み、混合材料と混合率の欄に「—」を記入して下さい。
- 注)3 当該骨材を貯蔵している全てのサイロ又はヤードについて、サイロ又はヤードを表示している記号「碎石1」、「S1」などを全て記入して下さい。
- 注)4 碎石の場合は「2005」、「2505」などと記入して下さい。砂利の場合は「25～5mm」などと記入して下さい。

細骨材または粗骨材に変更があった場合、「使用骨材変更届」の他に新たに「使用骨材調査票」を提出して下さい。

使用骨材調査票

会社名・工場名:

変更があった場合、新たに
協組に調査票を提出します

記入日: 令和 6 年 12 月 1 日

記入者名: 東 関太郎

細骨材

区 分		種 類	石 質 ^{注)1}	産 地（社内規格と同一内容を記入）	生産業者名	単品・混合の区分 ^{注)2}	貯蔵設備 ^{注)3} 表示記号
細骨材	①	山砂	—	千葉県富津市	関東建材株式会社	○単・混（混合材料： — 混合率： %）	S1
	②	砕砂	石灰石	栃木県佐野市	株式会社東関東石産	○単・混（混合材料： — 混合率： %）	S2
	③					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	
	④					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	

変更した細骨材を記入

粗骨材

区 分		種 類	石 質 ^{注)1}	産 地（社内規格と同一内容を記入）	生産業者名	粒の大きさの区分・範囲 ^{注)4}	貯蔵設備 ^{注)3} 表示記号
粗 骨 材	①	砕石	石灰石	栃木県佐野市	株式会社東関東石産	2005	G1
	②	砕石	石灰石	埼玉県秩父郡横瀬	埼玉工業株式会社	2005	G2
	③						
	④			追加した粗骨材を記入			

追加した粗骨材を記入

注)1 砕砂・砕石の場合に「石灰石」、「砂岩」などと記入して下さい。砂・砂利の場合は「—」を記入して下さい。

注)2 あらかじめ受入前に生産地などで混合している場合は、「混」を○で囲み、その混合している材料と混合率を記入して下さい。
混合していない場合は「単」を○で囲み、混合材料と混合率の欄に「—」を記入して下さい。

注)3 当該骨材を貯蔵している全てのサイロ又はヤードについて、サイロ又はヤードを表示している記号「砕石1」、「S1」などを全て記入して下さい。

注)4 砕石の場合は「2005」、「2505」などと記入して下さい。砂利の場合は「25～5mm」などと記入して下さい。

使用骨材変更届（細骨材）

会社名・工場名： 東

細骨材に変更がある場合
協組に提出する変更届

記入日：令和 6 年 12 月 1 日

記入者名： 東 関太郎

細骨材

区 分		種 類	石 質 <small>注)1</small>	産 地（社内規格と同内容を記入）	生産業者名	単品・混合の区分 <small>注)2</small>	貯蔵設備 <small>注)3</small> 表示記号
変更前	①	陸砂	—	茨城県神栖市	東関東産業株式会社	単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	S1
	②					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	
	③					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	
	④					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	

区 分		種 類	石 質 <small>注)1</small>	産 地（社内規格と同内容を記入）	生産業者名	単品・混合の区分 <small>注)2</small>	貯蔵設備 <small>注)3</small> 表示記号
変更後	①	山砂	－	千葉県富津市	関東建材株式会社	単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	S1
	②					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	
	③					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	
	④					単 ・ 混（混合材料： 混合率： %）	

注)1 砕砂の場合には「石灰石」、「砂岩」などと記入して下さい。砂の場合は「—」を記入して下さい。

注)2 あらかじめ受入前に生産地などで混合している場合は、「混」を○で囲み、その混合している材料と混合率を記入して下さい。

混合していない場合は「単」を○で囲み、混合材料と混合率の欄に「—」を記入して下さい。

注)3 当該骨材を貯蔵している全てのサイロ又はヤードについて、サイロ又はヤードを表示している記号「砕砂1」、「S1」などを全て記入して下さい。

【例】
陸砂を山砂に変更した場合

使用骨材変更届（粗骨材）

会社名・工場名：

粗骨材に変更がある場合
協組に提出する変更届

記入日：令和

6年

12月

1日

記入者名：

東 関太郎

粗骨材

区 分	種 類	石 質 注)1	産 地（社内規格と同内容を記入）	生産業者名	粒の大きさの区分・範囲 注)4	貯蔵設備 注)3 表示記号
変更前	①					
	②		追 加			
	③					
	④					

区 分		種 類	石 質 ^{注)1}	産 地（社内規格と同内容を記入）	生産業者名	粒の大きさの区分・範囲 ^{注)4}	貯蔵設備 ^{注)3} 表示記号
変更後	①						
	②	碎石	石灰石	埼玉県秩父郡横瀬	埼玉工業株式会社	2005	G2
	③						
	④						

注)1 碎石の場合に「石灰石」、「砂岩」などと記入して下さい。砂利の場合は「－」を記入して下さい。

注)2 当該骨材を貯蔵している全てのサイロ又はヤードについて、サイロ又はヤードを表示している記号「碎石1」、「G1」などを全て記入して下さい。

注)3 碎石の場合は「2005」、「2505」などと記入して下さい。砂利の場合は「25～5mm」などと記入して下さい。

【例】

碎石を1種類追加した場合